



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、きちゅうなお時間もいただきありが  
とうございました。原爆、というのほとでも  
おそろしことだと改めて感じました。体験して  
いない私はおそろしいと思うけど、体験している人は  
何十倍も何百倍、何千倍も苦しく、おそろしかつた  
と思います。その思いはどく理解しようとしても分からない  
ことだと義三さんの話を聞き、思いました。  
広島原爆で人々はいっしょんにして消えて、七くたつて  
しまふ人や生きるために大やけどをしても歩き続ける  
人もいた。歩いている人が人ではない、助けようとうでを  
ひらけると皮ふがはかれおち、中の肉が見えるそのこくか、  
感しょくは言葉に表せないもの、想像すると、体がリクと  
としました。

原爆のことについてたくさん学びました。今回、  
学んだことは、一生忘れません。本当にきちゅう  
なお時間をありがとうございました。

大橋 寿依 氏



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾で「あ子リトル・ボーイは、元々、  
京都に落ちるはずだった」が、広島に落とされ  
たことや飛行機にぶつかった衝撃波は  
2回目の反射だったことなど、本では  
知らないことを教えてもらえ、実際に  
兵隊になって経験した人の話も聞けて、  
原爆が、どれだけつらくて大変だった  
のかが、分かりました。



原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆はごくくたへいさ、という考えが強まり  
原爆は二度もつか、とほしくなれりと思ひました  
し、つけはは音速のりも速いことキノコ雲は  
たしやくしよ、とびさるこもがまともなましは



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の言葉を聞き、改めて原爆の恐ろしき、戦争の残酷さを知りました。先日お聞きした内容でもあまりに酷かったですが、現実にも、と酷かったと知り、少しゾッとしました。原爆の事をあまり知らなかったぼくたちに教文に来てくださいありがとうございます。ごさいます。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いていた時はどうとも思わなかったけれど、地上600mに太陽よりも高温な原子爆弾が出てきて、鉄がとける2倍の温度が地上に来ることもおそろしいなと思いました。

逆に原爆の爆心地の近くで、いっしょに亡くなる方が、皮がはかれたりと、苦しんで亡くなる方が幸運なんじゃないかと思えるほど、ひどいことになっていったなと思います。

また、運よく原爆で生き残った人も放射線の影響で病気になり、亡くなってしまいました。

この時のことをかまえて私は、糸色対に同じことをくり返してはいけなと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆について教えていただきありがとうございました。  
原爆は投下の条件があることや爆発したところから600mのところでも3000℃あることが分かりました。あと原爆ドームの元の名前は広島県産業奨励館ということが分かりました。戦争があったのは、今から80年くらい前なのに今は外国と友好関係ですごくいいと思いました。戦争が起こると、何万人もの人が被害にあったりするので良くないと改めて思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の授業で、原爆のいりよくと、  
そのおそろしさや、当時の戦争の状況などを  
学ぶことができました。原爆が使われた  
1945年ころに、ほくは生きていないので、  
原爆の被害にあった土地や人の様子は、想  
像しにくかったが、ビデオを見せしてもらった  
ことにより、とても悲惨なことが伝わ  
ってきました。この授業を通して、ほくは原  
爆について興味をもつことができましたの  
で、本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の特別授業を受講して、原爆や戦争のおそろしさをよく知ることができました。特に、表面温度7000度の火玉が、大切な一つの命を一瞬でうばってしまふところを見て、とてもおそろしく、絶対に原爆は使ってはいけないものなんだなと実感することができました。原爆先生のおかげで、自分も次の世代にこの話を語りついで、原爆や戦争のおそろしさを考えたいと思ふことができました。今回は貴重なお時間をいただきありがとうございます。





原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

広島がメインのお話で、改めて原子爆弾のおそろしさを知りました。ほとと原子爆弾についてはそれなりに知っていて、その時から原爆のひどい歴史を忘れてはいけないと思っていました。この特別授業を受け忘れてはいけないの他に二つ感じたことがありました。一つはあの凄惨な歴史を二度とく返してはいけないこと。もう一つは原子爆弾や核を単戈術としてとらえてはいけないことです。そしてあの惨劇から79年と経つが、技術も進歩しているはずなので、今の原子爆弾や核が投下されたらその都道府県ごと焼け野原になりそうだと考えただけでもおそろしいなと思いました。日本が核爆を保有していないのは原爆を投下された国(世界でも原爆は日本にしか投下されていない)だからだと思いました。改めて、単戈争の悲惨さを知りました。今ロシアとウクライナ、イスラエルとガザ地区の間で単戈争が起ころうとしています。単戈争なんでも誰か幸せになるんだ?と感じた



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の特別授業では知らないことをたくさん知ることができました。実体験をもとに原爆のむごさ、命の尊さ、戦争の恐ろしさを改めて実感することができました。自分は、原爆の被害は放射線がほとんどだと思っていたのですが、熱や衝撃波などの攻撃もあることがわかりました。また、世界文化遺産でもある原爆ドームは元々は立派な建物で、名前もあることがわかりました。国語の勉強でもあったきのこ雲の生き方をはじめに知りました。仕組みを理解してから動画を見ると納得できる点がいくつもあり、面白かったです。一番おどろいたのは京都が原爆の候補から外れた理由です。条件もそろい破壊がばつぐんなのに文化財や支配する時のことも考えられた点ではアメリカ人も心はあるんだなと思いました。この度はかんがいが深いお話をありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生へ原子爆弾のおそろしさをおしえてくださり、ありがとうございます。

とくにぼくの印象に残ったことは三つあります。

まず一つ目は温度のことです。原爆は中心温度が100万度そして表面温度が7000度そして半径500mが300度そして半径500mにいた人々は「しんてい炭」となりきえるということにもおどろきました。

二つ目は爆うけまきのつよさのことです。

原爆の爆うけまきは、秒速440mと音の速度よりも100mほど速いということにおどろきました。

三つ目は原子雲のでき方です。原爆といふは、必ずともいっていいほどみな原子雲を思い浮かべると思いますが、しかしその原子雲のでき方はしづなからたのでまさか、ぼくはつ爆うけまきにより真空となりそこに空気がもどることにより上昇気流が発生、どんどん上まであがっていきあがれないところ、よこた広がりあの形になるというのはいわゆる予想外におどろきました。そしてこのような原爆に関する様々なことをおしえていただきありがとうございます。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

先日は、原爆についてお話ししてくれてありがとうございました。  
実際「原爆」と言われてもあまり想像ができていません  
でしたが今回の授業をうけてとても悲惨で本当に地獄の  
ような言葉では言えなかつた出来事だったのだなと感じま  
した。また原爆のいりやくいきょうを聞き、当時こんな  
に多くの方が苦しむようになったこと生きていく上で  
何十年間も後遺症に苦しまれたこと。たった一人の  
出来事で沢山の物を失ったことを悲しく思います。それ  
だからこそ私達日本人はこの出来事を忘れてはならない  
なとも改めて思いました。貴重なお時間をありがとうございました。  
これからの学習でも今回学んだことを結びつけ  
しっかりとはげんでいきたいと思っております。

6年2組 鈴木 結月



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

広島、長崎に原爆が落とされたことは知っていたが、使われた火暴弓弾の名前、使われた機体の名前、チベット大佐の母親の名前であることや、爆心地の真下は真空になっていたことを新たに原爆先生のお話を聞いて分かるようになりました。原爆先生の父、義三さんの壮絶な人生でなにがあったのか、戦争の過酷さを改めて教えてくれたこと、ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

自分はこの授業を受けるまでは原爆という  
のは、ふうふうの爆弾より少し強いものだと  
思い、それほどのものでないと思っていました。  
しかし原爆先生の授業を受けて、  
原爆が広島にもたらした被害の大きさを  
知り、原爆のむごさ、そしてむごさを  
知りました。また、原爆資料館に  
ある、座っていた石の焼けた後を見せても  
ら、たとき、衝撃波の速さを聞いた  
とき、言葉を失ってしまいました。そして、  
放射線による原爆の後遺症で今  
も苦しんでいる人がいるということを知  
って、核兵器はもう二度と使うべき  
ではないことを今一度実感しました。日本  
は、世界唯一の被爆国なので、  
日本人として、今後も忘れないうち  
にしていきたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を受けて原爆のおそろしさや戦争のおそろしさについて勉強しました。おそろしいたにや、おとしたとやもあたけれど、学ばせてもらいました。本当にありがとうございました。このことをお母さんやお父さんには伝えてみたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/8

原爆先生へこの前はおいそがしい中この方  
な授業をしていただき、ありがとうございます。  
自分は8月6日にアメリカ軍は広島に原爆をた  
としたくさんの死者を出していること、とし  
て広島に落とされた原爆は太陽よりも  
1000倍熱いことがわかりました。  
義三さんの話にはとても胸が苦しくなるこ  
とがたたくさんあたたけど、ものすごく戦争が  
おそろしいということがわかりました。  
おかげですばらしい時間を過ごし、いただき  
ありがとうございます。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

社会の授業で知っていたこともあったけど、  
知らないことが沢山あって、知らないことを  
知れてよかったです。他にも、戦争の大変さ  
や、戦争の怖さなどいろいろな気持ちになりま  
した。原爆の熱さが太陽の温度より、熱い物  
が自分の真上にあると、もうすでに夏で暑いのに  
も、と熱くなつて、体がドロドロになって大変だな  
と思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

7000℃の少年や熱線、放射線、衝撃波の速さなどの戦争の苦しさなどをよく知ることができました。もし自分も大やけどをしたりしていると思うとこわい。しいたいだろうなと思いました。だから毎日毎日一日を大事にして生活しようと思いました。原爆について教えてくれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾の候補になった都市や、原子爆弾のしくみなぜ原子雲ができるのか、被爆者数など原子爆弾のことについて知れてよかったです。7000人の少年の授業で、原爆時の絵や平和記念資料館の再現人形を見て、怖いと思いました。が、人物を見た義三さんは、ごめたけ怖い思いをしたんだろうと改めて戦争はとても恐ろしいと思いました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本日は原爆先生のお話をしてくれてあり  
かとうございます。ぼくはその戦争のた  
こくたにあつたため気付きました。  
社会の学習でやっているとこいがかしいも、よく知  
れ ました。原爆は3mの大きさで、その  
重さがあるのは重すぎると思ひました。  
それから、こののは、せつほううてきて、おけ  
なと思ひました。けど、生きている、ついになどが  
色々な人を助けたりとすごいです。色々な人が  
亡くなったり、重傷うたったりと、戦争は本当に  
こわいものです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原火暴先生の授業を聞いて原火暴さん  
のこおしや、太平洋戦争のよるす、戦争の  
こおしがわかりました。たのびてこおしは  
戦争が起ったとこおしにたのびた行動をと  
るこおしを考へたり言調べたりしてた  
いこおしをしたいです。

原火暴先生の7000°の少年のいみをしんまし  
た。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を聞いて、ぼくは原爆を改めて知りました。知らなかった細かい所も知れました。原子爆弾投下都市の条件や場所なども知れました。分かりづらい所も分かりやすいようにたとえてくれたので良く知れました。原爆の温度なども分かりやすく説明してくれました。外が7000℃で中が100万℃だと知っておどろきました。その時広島にいた人がかわいそうだと思います。二度とこのようなことが起きてほしくないと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞き、昔、当時原爆が降って来た時の辛さや悲しみを伝え、教えてくれ、今思っただけでも、様々な感情が出てきます。もし、自分の親せきが動画の風になてしまつたら、どうなってしまうのか。今の日本の人々が、どのまうは思いになるのか考え深いです。昔の悲惨があつてこそ、もう一度同じことをくり返さなければ、今も今の日本の人々の生活が辛さに暮らせていると思います。なので、今の良い暮らしに感謝して、お父さんやお母さん、今まで私の生活を支えてくれたことについて、「ありがとう」と言い、これから又あんな事がおきたとして、(おきてほくない)も、今まで育ててくれたことに感謝できるようにしたいです。なので、命の大切さを教えてくれた原爆先生に心からお礼の気持ちであふれたいです。私はこれから、1日1日を大切に生きていきたいと思つました。原爆の重要さについて教えて下さりありがとうございました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゆこう

表

名前は裏面に記入してください

この授業を通して原爆についてもっと詳しくなることができました。

映像でも実際に見たかのようなほくろもあつた。ことごとく私に合った。同時にちよつとこわいななると思、たりもしました。

社会の授業で習、ていたけれど、教科書にもの、ていなようなことが多山知れて良かったです。

たとえば、焼かれた人の様子だ、たり、原爆がどうかされたほほ、せいかくな場所だ、たり、原爆の温度だ、たりと他にもたくさんありました。知れたと

同時に、こゝろがわいてきました。原子爆撃をどうかしようと思、た理由とか、教えきれないほど

でできます。これをも思、いた「たび」、学んで良かったなと思、たし、その貴重けいけんを

させてもら、てさんだ、な。と新ためておも、いだします。

このような貴重けいけん、をさせてもら、て

ありがとうございます。またこのようなきかいがあるかは分かりませんが、もう一回学びたいななと思、います。本当にありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

げんぱく 先生のじゅこうを受けて  
ほんとにせんえうけじやうげきせんたじや  
たれいっかんの人たちも多しをきこえさら  
に人を殺すためだけにつくられたけんいどく  
たんじやうをかいりや大量にころしていざ  
しるとしておむさんでいまで世を  
らねたして改めてせんえうのむん  
さんとしをしろことかできました。  
ありがとうごいせ。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

2/6

原爆をかけたことで広島の人々が40%も死亡してしまっ  
たことをして原爆は絶対使ってはいけないものだと思  
わりました。またこの原爆一つで大勢の人たちの  
命がなくなってしまうことをすごく怖いと思  
いました。だからこそ、原爆に発展してしまった  
戦争はやってはいけないものだと思改めする  
ことができました。私たちと同じとしの子も、  
原爆で命がはかばかおちて、いたい思  
いをしてもたなってしまうというこんなにも残酷  
なものがあるのかと思うくらい苦しい気持ち  
になりました。なぜこんなことになってしまっ  
たのだろうと考えたときに私は「ちゃんと話し  
合いをしなかったから、だ」と思いました。  
だから、毎日私たちの生活でも話し合いをし  
っかりすれば解決することをしっかり話し合  
いをしていないから解決ができなくなることを  
することができました。原爆の重大さをおしえて  
くれてありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回は原爆のおそろしさやこわさなど様々な原爆の事について教えていただきありがとうございました。

今まで知らなかったことが映そろうで流れてわかりやすかったです。

「リトルボーイ」の意味や「エノ・ダイ」の名前の由来がわかった時にはなすが「あー」となかってアメリカ軍の恐ろしさとおもしろさがあった勉強になりました。

今回の経験をいかして原爆のおそろしさやこわさ、興味深い名前などの由来をこれから先もおぼえておきたいです。

今回は本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

感想 = 今日原爆先生の授業を受け、私は今まで歴史の教科書の記録や幸いことですが、原爆で背中を大やけどした少女のフクジョン映画、などを矢口、聞いて、それだけでも原爆のことには悲劇を感じていました。ですが今回、今までとは違う目線の話しを聞き、すべて初めて矢口ることばかりで、おどろきと恐怖、憎しみ、想像してしまい、そんなほどの幸い感情が同事に來て口ではなんとも言えないような感情になりました。災害を受け、けがを負ってしまっ、一般の方々は一つちがう単七争というものにトラウマがあり、助けてあげたいのに助けられない自分の弱さを若いうちが感じてしまうことが私にとってはもう馬鹿馬鹿しないことですが、もし私もよしろうさんと同じ馬鹿馬鹿をしていたら、メツタルで生きていけないと思います。

実は私の祖母は戦争時代に産まれていて、8人の兄弟がいましたが祖母が産まれたころにはもう兄が亡なっていたそうです。このさきこのようなことがないよう、戦争で亡な、た方が今後幸せといられる様いの、ています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

今日は、原爆についていろいろなことを教えてくださり、ありがとうございました。  
今まで自分が知らなかったことや、原爆のおそろしさ、大変さ、悲しみや実際に原爆を受けた人のお話を聞き、私はとてもこわくなり、ふるふるほどおそろしさが伝わってきました。他にも、原爆を落とす都市のしょうけんや、原爆のむかひの大きさ、原爆じしんの大きさや、しょうげきはの速さなど、とてもたくさんのお話が知れたので、興味もあつたけれど、とてもこわいことを家の人に話しました。お母さんやお父さんも、とてもこわいと言っていました。

私はもともと原爆のことは知っていましたが、今回この話を聞いて、あらためて原爆のおそろしさを知り、実感しました。原爆でくらしめられた人々の気持ちを忘れずに、大切にしたいと思ひます。今回は原爆について教えてくださり、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはさいしょ原爆について知っているつもりでしたが、原爆先生の授業をとおして原爆のおそろしさを身にしました。実際に体験したよしろうさんの言葉や話が、おそろしい火暴者の思いについて知ることができました。このまじょうなお話を、来世にもつたえていければいいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

第二次世界大戦で、たくさんの人の死体を見てきた。よしぞうさんは、たくさんのごことを経験してきて、辛い思いをして来て、いるんだなと思いました。よしぞうさんの気持ちや経験は、この2時間で表わせないくらいのごことは、とても良くわかりました。自分がこの立場にいたら、目の前で人間とは思えない人達がたくさんいて、今すぐ下でも逃げ出していたと思います。でもよしぞうさんは、この中で死体を運んだり、さわたりして、この時代を生きている兵隊さんは、今では想像もできないことをしていたのと考えると、びっくりしました。原子爆弾は太陽よりもあつくて、それが私たちが住んでいる町に来るとなると、想像してもいいし、それを体験した亡くなった人たちは、どんなに苦しかったか、どんなに辛かったかと思うと、とても悲しくなりました。今でも原爆症に悩んで、いる人がいて、原爆症で亡くなっている人もたくさんいた、と思うともう二度と戦争になつてほしくないなと思いました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で原爆のおそろしさやじさいにあったことなどを知られてとても貴重な経験ができて良かったです。

戦争のことは忘れてはいけないし、二度とおこらないようにしたいと思いました。そのためには、国どうしがおたがいに思いやる気持ちが大切だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

2/6

池田さん、本田さんは雪の中、板橋第五小学校におこしいいただき、貴重なお時間をくださり本当にありがとうございました。

ぼくはお話を聞いて戦争はとても悲さんだと改めて感じました。

二度とくり返してはいけないなと思いました。

原子爆弾というものはとてもおそろしくかけがえない命を一しゅんでうばってしまったり後い症を残してしまうとてもさんこくなもので、世界中からはやくなくしたいです。

今日、池田さんから聞かせていただいたお話をぼくは父や母や女未やいところに話したいです。未来にどんどん語りついでいきたいです。

ずっと平和で豊かな社会で、世界中のみんなが笑って安全に暮らせる世の中になるようにぼくができることを必ずしていきます。他の学校のみんなにも話して下さい。長い時間、戦争について語ってください。本日は本当にありがとうございました！



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

もともと社会の授業とかで戦争についての学習や、ノートにまとめたり、教科書を見て、線を引いたりしていたけど、今回、体育館で実際の映像を見たり、戦争に行った人のお話の映像、その人の息子さんのお話を聞いて、最初から戦争の悲惨さは分かっていたけど、もっと原爆、空襲のおそろしさや辛さ、悲惨さがすごくたくさん伝わりました。

空襲のせいで被害を受けた人たちがやけどなどで皮膚がとけて、手をななめにうかして、前にしないと、体とうでかこすれで痛くなるというのを聞いた時は、すごく戦争が何倍も怖く感じました。広島市に原子爆弾がおちた時は、人口が35万人の中、被害者が全体の70%の24万人、死者率が全体の40%の14万人もの人々が被害にあっても戦争をやめなかった人たちの頭がいまだによくわかりません。けど、今後このようなことがないように国同士がお互いのことを理解し合って、仲良くなればこのようなことが起こる確率が減ると思うし、二度と戦争以外の悲惨なことも起こらないでほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、池田先生の話を聞いて  
一番心に残っているのは、なつかたれさがらて  
いて生きているのかいないのかかわからなくて、  
「助けて...助けて...」といっているのに助け  
られなくて、その人たろを見捨てなければなら  
なくてとてもつらかったんだなと思いました。  
そして平和記念館で見た人は、「きれい  
すぎる」とゆって、とれだけさんこくだ  
たのかと思つたので家族にもそのことを伝  
えて、原爆のおそろしさをつたえていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆のことをよく知っているつもりでした。しかし、今回原爆先生の授業を受けて、生身で原爆を体験した義三さんの話を聞き、原爆の被害は自分の想像を絶するものでした。一瞬で消えてしまう人や全身が焼きこげてしまった人、その人達を見ている人、みんなが苦しくてつらい思いをしていたと思います。やはり、戦争は人の命をうばうだけで何も生まれないものです。だけれど、現代の社会は今も戦争が続けられています。自分の国の領土を広げるための戦争、宗教が違う民族同士の戦争。ロシアとウクライナの戦争では日本に続き、ウクライナにも原爆を落とすという計画があるそうです。日本は原爆の被害に3回あっています。そして、原爆を落とされた唯一の国です。だから、日本が積極的に原爆のことを他国に伝えていくことが重要だと思います。きっと、実体験した人達の苦しみやつらさはもっとすさまじいと思いますが、伝えるということによって多くの人に「原爆」のむごさをわかってもらえると思います。私もこの授業のことを家族に伝えたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1日目は、この授業でまなんだことがらつあります  
 1つめは、原子爆弾の仕組みです。ほくは、  
 もとは、地球上についてその仕組みがまだ原子  
 爆弾かばくはつするのとおもっていただけ  
 と、空中ではくはつし、その熱が太陽より  
 も1000℃ほどあつといふことにとてま  
 おどろきました。2つ目は、よしごうさ  
 人についてです。昔の日本は、せんを  
 してしたから、若人から軍隊にはい  
 るといふことは、してしたけれど、内容  
 などをきくと、とてつらいことをせわ  
 せけるとおもひ、自分かその身であつたら  
 なげだしたくな、てしまふとおもひます。  
 3つ目は、広島、長崎の原爆かんについて  
 です。もともであることはしてした。あ、  
 人の遺品やその時の様子か一目であ  
 かる作品なぞいろいろなものかあると  
 わかりました。もう二度とこのよふなせん  
 せうはしたくないとおもひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで「戦争」については学んできたけど、「原爆」のことはあまりくわしく調べることができていませんでした。でも今回受講してお話を聞かせてもらって、どれだけの人が被爆してつらい思いをしたのか、「原子爆弾」というものがどのようなものなのかなどいろいろなことが学べました。

その場に行った人の気持ちは完全に知らないけど、「原爆」というものを忘れず多くの人に知ってもらいたいと思います。この特別授業を受講できてよかったです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業では「ページ」ほぼしが  
原子爆弾のことながらな  
かったけどの原爆先生の言  
を聞いて、原爆について詳  
しい情報を知ることが  
できました。特に印象に残っ  
ていることは原爆の被害にあっ  
た人たちの様子や原子爆弾  
のいかにひどいことか。原爆をしたらと  
ばたがただ死んでしまふ人々のような身  
たぬはなくなることを教えても  
らったので戦争の悲しさがわかりました。  
原子爆弾の怖さは右陽刺も暑  
いし上げき、波が音もよく取  
度来ることだとわかりました。言先く僕  
たちには原爆の怖さが感じられず  
原爆が落とされたまでの経緯も  
教えてくださりありがとうございました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争は本当に悲しいものだと思いました。

このときの人たちは、家族や大切な人を失い、  
自分もとても苦しみ、そして、激しい痛みを  
たえながら、死んでいく。それを考えただけで  
とても悲しくなったし、その人々を思うと、  
本当に苦しい気持ちになります。

また、今日は原子爆弾について教わりました。  
原子爆弾は、1007℃あるときいて、とても  
おどろきました。外側だけでも7000℃あり、  
太陽より熱いと知り、それが落ちてくると  
想像ができませんから、おどろきました。

原子爆弾が投下された場所は、広島、小倉、  
長崎でしたが、候補には他にも、横浜、  
新潟、京都があったといことが分かりました。

また、今も原爆症に苦しんでいる人がいると  
聞き、その人々にかんづいて優しいと思いました。

このように戦争を乗り越えた人々が

いるから、今の私たちがいるので、この戦争を

あつたといことを忘れない、日々大切にするようにしたいと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今まで原火暴は、すごい被害が出たということしか  
分かってなく、被火暴がものすごい火炎で苦しんだとい  
うことを知りなかったのでもっと勉強になりました。

この特別授業を受講して、原火暴資料館  
に行ってみたいと思いました。

戦争をする原火暴を落とすときがくるかもしれない  
戦争は早くないと思いました。